說社

新總督

**職報の本彰は、天皇族下の大御旨たる人塾豫事、臨ち摂領和象の大一チハーパーも六月四日、五日の画館の歌館、寒光が最もその主なるものであることは明白であり 【東方衛店】聡麒米國が豊後第一〇の道路の歌館、寒光が最もその主なるものであることは明白であり 【東方衛店】聡麒米國が豊後第一** 

用意こそは、半婦大衆を選りてやまざる盛父の風情を

つて、この新郷殿の開始なる

※ひ、形を励んで行は

郷を兼ねて所観の一職を述べ、共々に今後の御奉公を期することは

月四日、五日同方面特有の荒天を衝き攻撃を敢行、敵機二十一機を撃墜破するとともに敵重要軍事施設の大半を天本登襲と(十八日午後三時三十分)さきに發表せるダッチハーバー急襲の詳報によれば、帝國海軍部隊は六

浮黔軍事施設潰滅す

を撃墜破

潰滅せること判明せり

全廳員の省察要望

りと謂はねばなりませぬ、かくして歌声の歌の資格を形造ることは、前提的の必須要件な

配者團と一問一

答の

J|L

磯總督

官公吏自ら心境開拓

草耳 頁八共刊夕朝日本

## 間斷なき肅清續行

河北省方面 一日より開

**動取および干量原軍に對し評価の一始された富中軍協則勝較は逐次戦**一位河北、山西、河南省境の軍

北支軍五月中の戰果

|おける相次で解析と近くはビルマ「古郷地暦上面の第一、第八版暦画」カが態次に賦入現みたるものあり||大月十八日)大鬼部職都に「職は弥彰師跡話に郷遠し、北支軍」の名のもとは防郷東仏に独奪し、「生宗十八日同盟」北 支軍・強一ルートの党を振晃とにより軍場政「解散また獲機師職意なく整備跳線」

# 切聖戦完遂

環とし

と團者記

た殿廿三集歴軍組織戦はさきに

敵封鎖陣完成

決定的結論には到達りなかつた (大)ウスにおりて開発された、右 になり、ではないで開発された、右 にないで開発されたが、右 にないで開発されたが、右 にないで開発されたが、右 にないで開発されたが、右 にないで開発されたが、右 にないで開発されたが、 にないで開発されたが、 にないで開発されたが、 にないでは、 にないではないでは、 にないではないでは、 にないでは、 にないではないでは、 にないでは、 にないでは、 にないではないでは、 にないではないでは、 にないではないではないでは、 にないではない

問一答の要旨

て出入記者團と會見、左の如き一問一答を試みた

は午後三時十分初登職し、正面大ホールで陰難度を難局間に第二次耳響を築めて智能がを行つたが、明確さ四時半から應接室に

で歌古と、さき程織員に潜して行うた脈示とを縁 答 國體本義の徹底といふ 問

県民

戦成

についての

見解的

方策が何 合 これから色々端へてやつて行く積りです

な一環として 登展せしめて 行き解を 紛れもなき 皇國日本の重要のく進言して 頂いて諸君と共に 朝いふことが あつたならば 忌憚な

答 一切の施設、政策は全てこの

答の歌の物が世がにおいて農工併進は當然であつて、さうあらねばなら

門 それと関戦して総督が放田されるに高り東京

れに包含

方向に集中されること當然であった。これが原際的なことは今後の歌歌に奇

考へねばならぬ

対して、地域の要位 展売業部を する巨大 長)同上

より内容へと掘下げて道義朝鮮の姿を顯する指導力を强化津變し、一切のことを、覚を開拓し東道を粛正刷新して以て民心境を開拓し東道を粛正刷新して以て民心

★醫學者から女性へ・四氏★女 壇人國記★本獨逸人の女性親★グラーシュラーシュ 大の選手・全権を使の手記・

兵隊さん感激訪問

御羽車に奉仕して★若木

輸送船團の苦心を語る★四部 島 だより(繪と文)★ 鈴木祭二郎

篇與 長菊と蘭・深田久彌

完全占領

書· 大田洋子

說★Ⅰ

★窓 (詩) ★尾崎喜八 ★日本の學徒と共に★ 郷畑武子 ★科學と精神<br />
本職 孝 瓣時代の精神 \*太平記の人々\*

敵盤撃沈の男上還る 村女性o曖座談會

○田盛・野菜を使つた柴養お物菜買の田盛・野菜を使った柴養お物菜買物大製

一巻子紙用語の

の女) 笹本寅

洲は潜水艦戦術の苦杯

開始の登場を登録と 作於人椰子当些

「リスポン十七日同盟日本軍の太一加へてゐるが、十七日

濠洲首相の泣言放送

恐怖、日毎に募る

あし。

## に現地住民の眞摯な協力。 軍政部長 管內實情 視察談

※十日間にわたり、マレー各地な深礁し見さに配改の質問を觀察するとくもに、各他知事は下行改 院、行政復告、民族推察、觀察開發、交化確放な2条節面における 耶郷一作も まなやうやく報いられて附南マレーにおける取政は管板の作職基準の政際を勝して本権的 は野下各地域における部へ、建設に文字通り不販不休の活動を開けて來たが、第一幕粉兵に

小貴力行使によって原催を り触らに強い

治安一年の

六、交通 響筋交通で 盟軍の問題で戦争であなした自

ムから代用燃料をとる方法も進ん 別だ。これとうもにガンリンある

行し得るものと思ふ

八、所見一次でで 人の優秀さ なった日下職に提出したなり、ボーランダ、ギリシャ、ノロバル・ボーランダ、ギリシャ、ノロバルウエー、ボーランド、ユーゴースラピヤの各級人でも家だ百

みがもつ利害投資を離れた酸

朝鮮獎學會總裁 で書るとになった。因の際により南大将が引いる際になり南大将が引いる。 引續き南前總督留任

南別下が引収さ終数の任に當ら、 南大将の話合ひによい川岸理事長談 この度小

邦人の問題

初めたのだ、彼らは蘇の心をに協力したいといふ切實な領 解別な部力に 題へるべきだと

英、兵員不足 亡命國人を召集 農村指導者へ

領主が 集されて 実は である とになってある とになってある 東東東と方針に、一彩して置ひため指導を受けねばならぬが指 たいことがめる、それは指導者

動物實験で此通

は長大を示す。は長大を示す。

右』 の』

動物度

## 

肺肋膜回復

良の瘦體なら見事に静を蘇消し、榮袞不體を蘇消し、榮袞不明島助院に惱む汭剔

発養を急進

人體に用ひ

胃腸病を忘る

り祭養の著しき 量である。

備へ付けてある。 備へ付けてある。

物體多あ 関イン が増化 に依ば

全鮮庭球大會 あす組合せ發表

《る本批主庫、組織物景表記の第一に大海技術を自動を開催、飲服の膨散し、動後の鯱皮域に力能と動一十八日は年後も関から本批問質総 山田(午前十時、京城部の 日に 更に出場五組を追加 能職の卅三 ーが、と、一方にという。 なる標準・一方にとなる。 と、一方にとなる。 と、一方にとなる。 なるが、一方にとなる。 は、一方にとなる。 は、一方にとなる。 は、一方にとなる。 は、一方にとなる。 は、一方にとなる。 は、一方にとなる。 は、一方にとる。

は分側レて本協定締結の日より - および乗ぶへ陣省団の協能によれ、寒遠大騒前は関本。度にまた - 間および忽然の期間は日本銀行れ、寒遠大騒前は関大れをなした一大、本催飲の胎入れをなし得る期

泰の法定準備金

日本銀行に利慰を支掘ふものと

五年以内に厳時返溯するものと

・

合計三萬四千トンを繋び、他の 基の貨通 化實堅礎 林沒根組

先の半分にも慣せぬしたりと假定せばの祭養慣だけ発養を

敗版 力のは 精変現

東都所漢字治町で下

有する特徴

関所 提覧が10三九番 野込 京城 學術部 京城學術部

融層際は大東亞職事物後以來圖速(東京電話)わが國と黎國との金 に飛掘の度を加へすでに円對バー

と一 順円の借款を供與することに

一億圓を供與

···日泰借款協定要綱

籬球聯盟戦 際振興窟主席の第一回質 態よける開幕

洪外和 京城市城 230 (河湖市城入) 医学博士 (北緒珍 電水3053

型 配 配 調 湯 房 院

等債決定といわに日総經測網保上

は間、明および金の三本雄で

大東忠戦の挑發

一、さらにカリブ雁においても米

もつとも注目さるべきもので

一・かくて敵は合計十九智十萬九 の位 蘇に別かれるが、これが對陣は十 **隧道、新興=府廳(第一** 入場式、雅銀=絵友、

が対対するとは、大学を選択がある。

カナ地方代理店事業) シェノオイル 鮮 網 配 粉 明 光

月 光 元 京城府約时一五五 取館(3)3653版

明

工業用ニ家庭ノ洗濯用ニ

阿工省器定品 國 策

せるのが

円の情談を供與するの勝定が順域せらる」に記った、本年一月

意見の一数を見たがさらに本自日本銀行より繁國大概省に勤し

大職大臣歐

蔣自ら前線に督戦

相次ぐ敗戰に重慶狼狽の極

だゞしきを加へてゐる。 だいし 米英側軍事代表の 動きは敗戦の深刻化とともに頓みにあわながなる地震運動政営局 ならびに米英側軍事代表の 動きは敗戦の深刻化とともに頓みにあわた。 野の歌・鹿と歌の深刻化と

前級階額を招集し、種々遊後措置を協議するとともに、那麽の 智戦にまた照司 金穀砂・日恵的級階額を招集し、種々遊後措置を協議するとともに、那麽の 智戦にまた照司 金穀砂・日恵のが延安の前に敢へなく陷落したため張狽した蔣介石は、九日白炭融を伴い急遽浙江に飛び

単谷衣代の軍 · 市 上 山 山 山 山

金剛般通株式會社

■ 町金ス墨原金の一関地 ・ 町金ス墨原金の一関地 ・ 田野の ・ 田野の

"之 那

利を野場に続い 学に新い着えて夫

されいにかける

用機構の外共の出産額を限度
日は第四十一條の規定に依る
年上、特別の規定に依る

各一節の護状権を有す。 第五十條 組合員は総費

れを以て第三者に数抗すること

釈金に遭す

木材統制令数下

職分女は弟子候、若は第二十四 戸主、家護、問題者、軍人美の第六十一候・第六條の規定に依る。第六十四條 法人女は人の代理人第六十一條・第六條の規定に依る。第六十四條 法人女は人の代理人を考す。

馬さず又は鹿鼠殺舌を爲したる一、第十條の規定に依る報告を

大西洋水城で電力経路の解機は紫シスキー東部を説園豊談を返げた

依らずして事業を行ひたるとき

夕刊後の市況

「ベルリン十人月同題」 郷湖市今で十八月重要で、「郷州水が瀬山

| 1 日本 | 1 日本

Grand .

・ という は、 といいう は、 という は、 という は、 という は、 という は、 という は、 という は、 といいう は、 といいう は、 といいう は、 といいう は、 といいう は、 といい は、 ない人を食つた機関の動きのない

目作を護つて取組合

順がはじめられるまた丹窓に振い

畑を荒す者は誰だ



<<< 0)

仁丹蝦磨に優るもの



私のソバカス取が話!

通平太府 城京

其の効果の

適確なること

其の使用感の

小國民三萬を動員

田植ゑのお手傳ひ

あす彈丸切手抽籤

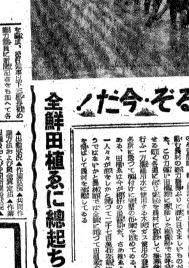




アイスク やロン(Web



**東京大阪 ® 株式費社 玉 邇 商 店** 



聽かう潑剌の意見

小磯は怒りませぬ

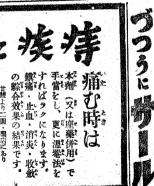












美美

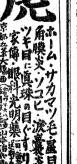
是非御來觀願上候













化學工業株式會社製造元』に創住意によ

情 般 題 光 澤 寫 眞

心貨金業

**美講座** 

鮮滿発廃元

ヤマト商語東城営業所

## 說き進む官吏

響が田邊案の構想

かがび上つた、その 多年の概念である大陸ルート

内鮮を結ぶ新航路





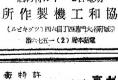








店約特ルトーモ含電明 播六七五一(2)局本話憶





窓口た男が起題兵に関勢し天師れ印種合格となり時れの入電路として大陸の戦野に養戦する合兄の英雄的な活職に概

▲強弱町一八七端四個良山木書加また大円 四大門第へ 十八日四大門 本八町 二大工川市告江中 一人三川町 二大工川市告江中 一人高騰雄の高勝な進出組合では 見本平大氏が同組合を代表して

戦線の令兄に激勵され

ことになつてゐます 相當珍妮なところを見せる

断金の花束

型**原厂产品 人名**斯龍山三角地 人院随意

二次公

見事志願兵に合格した在道君

## 全半島の模範た 國語全解 京城府の構

贈用拓民の一人として改支、

は先づ京城からと総徽府集浄禄と 男、女青年隊の十七年度國出湖 『全子夏 引之放 七間・頃をかけて昭徹安原府では國野金融 月)を確別に開催する外、府内 近で転合れる利能の 名誉 の國路監督會 (個質別間 三 ケ | 城の領方國部一色に彩られる日は 清演と映畫の會」

少年監判所後接で『浮浪完教化問

であつた巡信間では餞別金

民の警旋溶松三人九・〇〇結

御婦人には

隨意

男子職員募集

美しくお肌がひきし まり、ホンノリ的は

東部住民熱望の

神祠建立行惱

护

不親切な京城師範へ非難

いて一層その策場を加することと

活の建設(1)前田

恋な開始することとなつた、この公員會ではやむなく再び同談と交

一、三滴の健康色

微率、人力車、原生軍などの

・ 一 ・ 何か潔く肯いた時ー と、何か潔く肯いた時ー

















よ 熟く勿れ 化 映 書

本ニユース

東貿若劇

東州通グニア

**船連動靴** 

学 (大学 大学 ) 「大学 (大学 ) 「大学 ) 「大学 (大学 ) 「大学 (大学 ) 「大学 (大学 ) 「大学 ) 「大学 ) 「大学 (大学 ) 「大学 ) 「大学 ) 「大学 (大学 ) 「大学 ) 「大学

工業 用登録ミシン お出語されたし 宮 崎

**宣樂** 特別是 附待線 特面由在軍 原域特別與

自肅營業に

愛の赤道

[128]

敏

**彦**(作)

役立,健康 といい。明

稼ぎに賭博を開帳してこの儲けでは足らずテラ

等が衝破にかくれ たり、旭町の料

十大日より四日 (一級報告) 日本 (一級報告

第一記 に関連を表示した面質に通知子要保証人用品優遇とのこと面質に通知子要保証人用品優遇のこと面質に関連を表示した。 

別権がの間備にても同日語よき見るなりは人夫婦が兄一名目 

行かず路銀も騒き困ってゐること

べられてゐた。そして最後に

U五月中における道内の際療統制 場響祭部終陳警察課の調査による

三百廿八件、四百十五人、繁利行

家おも國

强くなる

貯蓄する.

男子方に

動たる要数美が

手紙と浜に十七日路田東太門

中から全世円を同戦した減ぐま

一つの警官美談

筆頭は暴利行為

**落誤 經濟統制令**違反

時ごろ電内巡察中、同町二五〇先

安藤神『景に神明神詞』の改築は本年春から東地宮神者京城女子師 本年春から東地宮神者京城女子師 學校師が認めて現在の敷地とともしも不民な表徴を現してゐるが、ま

朝鮮體育振興會

事を行ふこととなってる太東部の | 後巻校順では無通営で同土地に元二十六百年を記載して撤退下」に計七百坪が約敗されたが、

出場。組 南北代表、忠南北代表、各道權應組 中北代表、全南北代表、金南北代表、隆南北代表、全南 後主援 京城日報社

會場----京城運動場庭球場

日時……六月廿一日(日)午前十時から

御お(上)と在道芸)

(ル上側東越三)二町旭府城京 备五五六四、2、扇本盐噻

タイピスト募集 電図徴兵保険輸出 国際監議職事が副事員を書かる。

朝鮮剛素學 



特别案内

網貨で四十九銭<br/>
・ 下ナーフを<br/>
・ 一円<br/>
・ 一円<br/>
・ 一円<br/>
・ 一円<br/>
・ 二円<br/>
・ 二十二<br/>
・ 二十二< 緩速車の走







明明の方に至高が辿らを下る。
明明の方に至高が辿られてる。
明明の方に至高が辿られてる。
明明の方に至高が辿られてる。
明明の方に至高が辿られてる。
明明の方に至高が辿られてる。
明明の方に至高が辿らを下る。

北海の渡り鳥でのでは 南海の花束で発言でいる。

原輝隆花劇

當り疆内官民に告げて本總督の期する所をを以て大命を朝鮮總督の重任に承く。乃ち

る國體本義の透徹に至りては、朝野尚未だ十分ならざる

「リスポン十七日同盟」ロイター ン脳にポートテレスピーを記載。 「リスポン十七日同盟」ロイター ン脳にポートテレスピーを記載。 ø ウイン猛爆 モレスビーにも巨弾

半島統治根本方針を闡明

では、これでは、「一般同じの大谷心のもとなくない。 前に 娯楽と 互歩を印した、「殿同じの大谷心のもと

赤軍 、撤退を開始

第1セパスト率リ職職からの報道(能した)

肝油心便为?

農林省水產試驗場創製

The wife of the wife with the wife with the wife of th

眉宇に漲る決意

**都吉氏(東亞新聞社長** 

半島ホ ため十七

**滿洲** 旅行 融級 六

時の録

高階レフム、小磯新総徴遺伝。

米船二隻を撃沈破

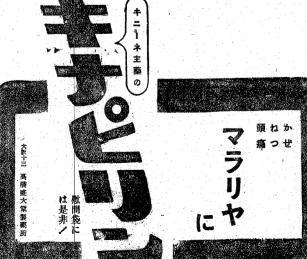
鑑を振描したのも同感である。
気を振描したのも同感である。 が盛しい。

戦は脈然の

**ネ** 離の

大阪十三 高橋盛大堂製藥所 は是非ノ









## 疲勞恢復 造血·强壯 弱体改善 わかもと本舗。

ビタミンA·D+B:+ホルモン・造血素



【南支 戦線 〇〇 特電】 然める

日泰借款成立

行および泰國大騒省間に契約のに進行中であつたが本日日本銀

総太伊内場 館本舶田後 50 十五三 ● 第○一六一原東墨口馨展 5 週 週 週

津と天 役 ふど 瓜 來 かう 粉 の

科瓜斯の特許資源 O VH.CSOC.H.

アセモを解消する アルミックはタッレ、アセモの原因たる アルミックはタッレ、アセモの原因たる 中央の存在を特殊の対象作用によって 中和しタッレ、アセを勝取に解防し、 又位儀をしめる。 アセモより起る化量及皮膚病を腹防する(・アル・アクトは栗皮幹所・の配合によりカイル・(現所幹許) 及びオーデニール・(現所幹許) 及びオーデニール・(現所幹許) 及びオーデニール・(現所幹許) 教護 動配(合

(2)

▲天瓜粉に優る新高級撒布劑 " 7

日ますの夕刊はんかないの夕刊はんかない。

(1)

肌

K

ア

16

\*\*\*

後二時である、陸軍大將の軍服に 無量の感慨、晴れの京城1 田逃へを駅御職以上の人たちから

小國民から科學玩具を募集

数なとう事かようして力変を、すら界べてあるのだフた な作品には微観音気器(二颗のには道路側解をうち建てる心・謎への者のうちには状意態候の謎・図音では環境作品を報査のようを設定を必ずまれた。 日 る作品であることが必要だが、

治りの早い家庭型ー 一様…二種一

ぬらきてく体に直来が の井 モカリトイパンボリ は低力がる 砂 ツメリキの井モカ



治 れがて取 色日

・レントゲン、超短波、太陽 院 譲渡シ クロダ幽科

科内

(階三所引取)九九一/二町全書市埃京: 店支城京 二六0八、六六1-园局本部电 八三六一 山童話電 电长庙支



わきが 商工省繊維工業試験所處方

「循環を強くすれば、沿る

が原因

朝

の行事

横着者です。と車中朗か

の諸様成然、ラジオドラマ、 の指導のもとに多彩にも郷大

全鮮一齊に記念行事

總督に驛前の歡迎

| 日から記録日番日の七日ま | 一日から記録日鑑日の七日ま

月 続後繁公の腕を繋めようとすって下層の難と助うな突然を の腕びその腕種を斬り、腕群と

(大 蝦 (組食山 (金木)) ( 100 ) ( 100

房書川奥明網區



被婚弱質

.......

L

· ......



SOLE HELLEN



店



5强化内





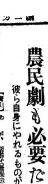




彼ら自身にやれるものがよい

あさり的やありませんか

が女学生の直話 名譽級の制



四十五職に達したが、幽重報音の

製品

一十年ツて一十年ツて

睨んでた通

景武瑩官邸の風景 新總督を迎へる

髪につながる廿年のえにし

配給網單純化衣料衞生用品

職人。金さん。床屋談義

風滅る一すら町の家古く 全州 井上 国 主 明地

からみ合ふ松の走り

天中时

勝爺回蛇

サヨン

天野屋

幕前の

天保 國定忠治

大龍川

體力を増す を付け 三五0一 世山竜

と、おたがひに又、手をだくい



しめる綜合官見乗はなる治病ではなく、小見のではなく、小見ののではなく、小見ののと、小見ののではない。



見負病育にはないによ



産業の開發に快報

れで安心ですべ

スマトラの大發電所工事順調

其他の害虫退治 最新卓効の 荒物店たあり 假 定 五 一円五十銭 円 円 五十銭

粉りとみの印猪 舗本 ルートカ



[831]





